那賀町立鷲敷中学校

1　学校の概要

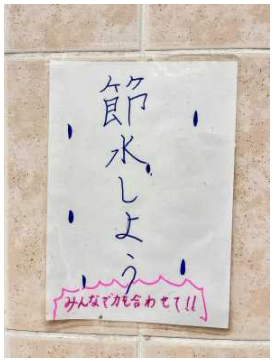
①　生徒数　６５名
②　校訓　　「己に克て」
③　「持続可能な社会」の実現に向けて、主体的に行動できる生徒の育成

2　行動方針

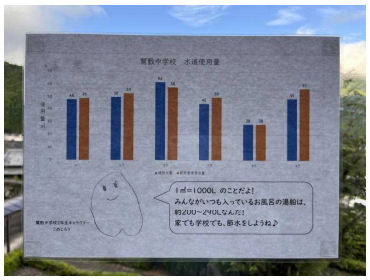
①　学校における節電・節水に努めます。
②　学校におけるごみの分別に努めます。
③　学校におけるリサイクル活動を推進します。
④　地域と連携し、環境学習活動を行います。

3　行　動

①　節電・節水



照明のスイッチ周りや、手洗い場の周辺に、節電、節水を呼びかけるポスターを掲示し、啓発している。

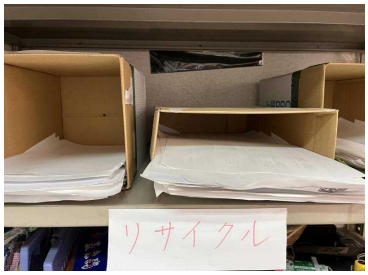


月ごとの水道・電気使用量をグラフ化し、掲示することにより視覚化を図っている。（カーボンニュートラルを意識させる。）

②　ごみの分別

・ごみの分別を徹底している。
・新聞紙、チラシ等は、可燃ごみとして処分せず、リサイクルできるよう古紙として処理している。

③　リサイクル



生徒、教職員が毎日牛乳パックを回収し、また、印刷物の裏紙利用等のリサイクル活動に取り組んでいる。

④　地域との連携

ゲストティーチャーを迎え、地域固有種であるナカガワノギクと蝶の生態について学習している。

林業体験を通して、森林の環境保全について見識を深めている。

4　具体的効果

- ◆　節電・節水を呼びかけるポスターを作成し、啓発することにより、節電・節水への意識が向上した。
- ◆　整美部の生徒が中心となり、分別やリサイクルの推進を呼びかけることにより、これらの重要性が生徒たちの中で共有できた。
- ◆　地域の特色を生かし、体験を通して学ぶことで、より積極的に地域における活動に参加することができている。

5　改善点〔見直し、今後に向けて〕

- ◆　節電・節水の数値目標を掲げることにより、より具体的な取組内容を考えていきたい。
- ◆　どのように古紙がリサイクルされていくのかを周知することにより、生徒の環境に対する意識を高め、ＳＤＧｓへの興味・関心を向上させたい。
- ◆　整美部を中心に、生徒たちが主体的に活動できるよう、取組を進めていきたい。